

# 志木市庁舎及び市民会館複合化施設建設基本計画検討委員会

## 【 第5回 要旨記録 】

開催日時	平成27年1月14日（水） 午後3時5分～午後4時50分	
場 所	志木市庁舎 3階 301、302会議室	
出席者	委 員	倉田委員長、松下副委員長、河野委員、吉川委員、鈴木委員、大木委員、木下（武）委員、高橋委員、清水委員、谷合委員、市之瀬委員、近藤委員、濱岡委員、村山委員、青木委員、内田委員、平光委員 （欠席者 木下（正）委員、斉藤委員、野島委員、抜井委員）
	志 木 市	（事務局）新庁舎建設推進室 中村室長、山本主幹、田中主任 市民活動推進課 野口課長 建築課 浅見課長 成田主幹 政策推進課 松永課長
	コンサルタント	4名
	傍 聴 者	10名
配付資料	資料1 基本計画検討委員会【第3・4回 要旨記録】 資料2 前回までの協議内容の確認、新市民会館の機能、複合庁舎等 資料3 参考資料	

### 1. 開会

- (1) 欠席委員の紹介
- (2) 傍聴人入室について承諾

### 2. 第5回議事

#### (1) 本日の進め方

- ・ 委員長から、第5回次第に基づき本日の進め方について説明。
- ・ 事務局から本日の進め方等説明。

#### (2) 会議要旨記録の確認について

- ・ 事務局から、基本計画検討委員会【第3・4回 要旨記録】（資料1）に基づき説明。
- ・ 同会議要旨記録を市のホームページに掲載することについて、委員会の了解を得た。

#### (3) 前回までの協議内容の確認、新市民会館の機能、複合庁舎等

- ・ 事務局より、資料2に基づき説明。

#### (4) 意見交換、質疑

##### ◆市民会館の機能について

- ・ 市展を行うと、現在の市民会館の壁面だとギリギリなので、もう少し広い壁面にしてほしい。  
⇒（事務局）多目的室機能は現管理棟の機能を補完するイメージ。庁舎の市民協働機能を併せ持つ形になるため、展示機能という面では少し広くなるようなイメージ。
- ・ 市民会館の機能としては十分でない気がする。限られたスペースの中で作らなければならないのか。大きなスペースでもっと充実した機能があったらいいと思う。コンパクトにすることが志木市らしさなのか疑問を感じる。市民会館の場所で建替える場合でも駐車場のスペースに先にホールを建てるような方法もあるのではないのか。資料で説明されているようなコンパクトな市民会館で市民が満足するのか疑問に思う。

- ・ プラザノースを見学した人は、ほとんどの人が良いなと思われたのではないと思う。市民が満足できるようなものは、現在の市民会館に市民の要望を色々加味したものだと思う。この空間では満足できるとは思えない。
- ⇒ (事務局) : 市民会館を小さくしなくてはいけないという議論ではない。
- ・ カフェ・レストランなど休息できるスペースが大切だと思う。市民利用が中心の方が良いと思う。

#### ◆ホールについて

- ・ 市民会館の規模はどれくらいなのか。ホールの客席はどれくらいとれるのか。
- ⇒ (事務局) 現状のホール機能と同等くらい。
- ・ 市民会館ができた当時、35年前の人口5万人に対して800席だった。今は7万5千人なので1200席が良いと思う。
- ⇒ (副委員長) 今後の人口減少時代を見据えると、大きくする議論にはつながらないのではないと思う。次世代への責任という意味でも持続可能な施設を考える必要があると思う。
- ・ 志木は150席~200席くらいの多目的ホールのニーズが高いと思う。一番ニーズがあるものを庁舎の中において、ホールはその次に考えていけば良いのではないか。
- ・ 100席くらいの多目的ホールの方が使いやすいのに、大ホールを作ることによって窮屈になるなど、他の室に影響はないのかという懸念がある。食堂と宴会利用を一緒にできないか。
- ・ 大ホールは今まで通りの800席ぐらいのものを一つ欲しいが、もしできない場合は500~600席まででも良いと思う。
- ・ 一流の公演を、たとえ余計にコストがかかったとしてもやりたいと思う。一流の文化にふれることが、市民の教育的に大事な事だと思う。
- ⇒ (副委員長) : 一流の文化にふれることは大切だと思う。志木市は都心に近い立地なため、少し電車に乗れば世界最高級の文化に触れることができる。

#### ◆建築について

- ・ 現庁舎は道路のレベルより低い位置に駐車場の階があるが、高くできないのではないか。
- ⇒ (事務局) 高さを上げてはいけないことはない。水の関係で1階を駐車場にしている。駐車場が水に浸かった事が過去1度あったと聞いている。
- ・ 建設スケジュールとそれに伴う市民会館の休業期間、市役所の業務継続方法を知りたい。
- ⇒ (事務局) 庁舎だけの建替えを検討していた時から、現庁舎での業務を継続しつつ、空地に建替える想定をしていた。市民会館の複合化となった場合でも同じ考え方を想定している。市民会館の休館もほとんどない。現市民会館の用地で建替えるとホールと管理棟のどちらかを壊して建替えることになるので休館が発生してしまう。
- ・ 現市民会館を35年で建直すということは考えられないと思う。あと15年はもつと思う。市民会館は別に考えれば良いと思っている。
- ⇒ (事務局) 現市民会館の耐震性能は旧基準で計算されているため低くなっている。耐震補強する費用が、ホールという機能がある関係上、建替える費用と同じくらいかかる。
- ・ 見学してきた事例はどれも景観的に良い場所に建っている。駐車場の台数など、建設の細かい話は建設のプロに任せれば良いと思う。耐震に関しても喫緊の課題に感じる。

#### ◆複合化について

- ・ 場所はここで良いのか。
- ⇒ (委員長) ボリューム検討の結果から現庁舎の位置で複合化の施設を建設することが適切だと議論してきた。

- ・ 複合化のメリットは出ているが、デメリットはないのか。  
⇒（事務局）デメリットは、現市民会館がいろは遊学館と並んでいることによって形成されている文化拠点のエリアが、市民会館が移動してしまうことでエリアとしての位置付けが崩れてしまうこと。
- ・ 前回の検討委員会で、規模が大きい方が良いのではないかという意見があったが、複合化の方向で考えていいのか。  
⇒（委員長）中間答申では複合化の方向性を確認した。市民会館の議論が少なかったため、もう少し議論をする必要がある。  
規模の問題はまた別だと思う。規模を大きくしてしまった結果、維持管理に苦しんでいる自治体も多い。近年では、身の丈に合った、市民利用を中心とする傾向がある。
- ・ 後世に残していくために考えると複合化は大賛成。庁舎が志木市のど真ん中にあるということも良いと思う。
- ・ コンパクト、スマートといった志木らしさにもっと踏み込んで考えれば良いと思う。いろは遊学館などは良い例で、地域で子供を守るというコンセプトがある。今回の複合化にもコンセプトのようなものが出てくれば軸が出てくると思う。
- ・ 先代の作ったものを受け継ぎ、志木市らしくするためには複合化が良いのではないかと考えている。ないものねだりはできないと思う。

#### ◆駐車場について

- ・ 一番気にしているのは駐車場。催し物があると駐車場が不足してしまうのではないかという容量の問題と、出入り口は自転車の交通量が多く、事故などの危険性がある安全面の問題があると思う。
- ・ 現庁舎の前の通りは非常に危険なので、交通の安全に配慮した計画をしてほしい。
- ・ 現在の800席のホールにプロが来ない理由は駐車場が少ないからだと思う。今の2～3倍の台数を設ければ来ると思う。
- ・ 駐車場などの細かい話は今後話し合うべき内容ではないかと思う。

#### ◆その他の意見、要望

- ・ 立体的なイメージがあると意見が出しやすい。
- ・ 階数などのある程度のプランは今あるのか。  
⇒（委員長）ボリューム検討はしているが、細かい部分は設計をしないと難しい。
- ・ 11,000㎡のイメージが分からないので、分かりやすい資料が欲しい。  
⇒（コンサル）ボリューム程度の模型等、提示できるようにする

### 3. その他

#### 次回開催予定について

【日時】 2月12日(木) 18:30～

【場所】 志木市民会館 2階 203会議室

### 4. 閉会

以上